

# 日本の魅力を欧州へ発信!!

## Le Jardin Japonais ～春祭り～の開催

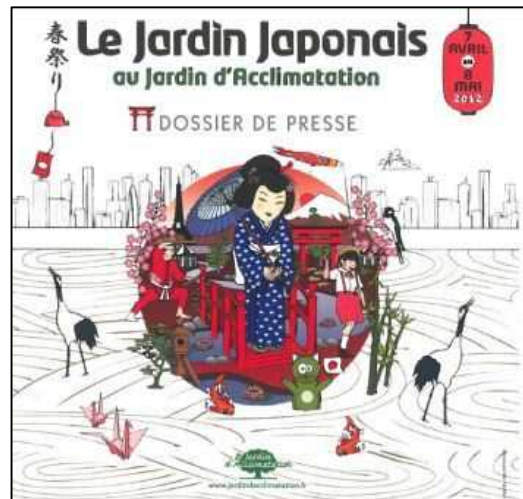
パリ事務所

### 1. Le Jardin Japonais～春祭り～とは

このイベントは、4月7日(土)から5月8日(火)まで、パリ市西部に位置するブローニュの森の中にある「アクリマタシオン公園」にて、約1カ月間にわたり日本の魅力を発信するために実施されるものです。

本公園は、年間150万人の入場者を記録するパリ市所有の公園であり、これまでアメリカ、ロシア、中国など世界中の国々をイベント開催のために招待しており、2012年の招待国として日本が選ばれました。

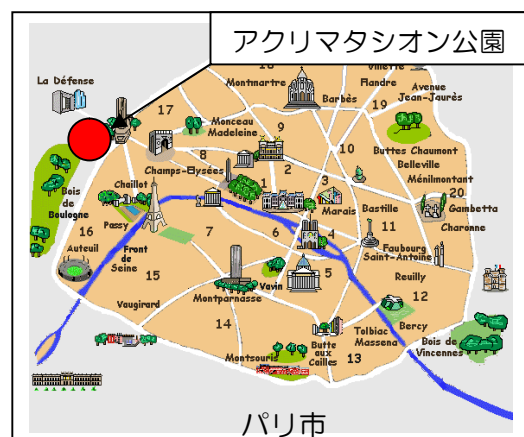
このような機会を利用し、東日本大震災以降の日本に対する風評・イメージを払拭するとともに、産学官民連携のオールジャパン体制<sup>1</sup>で日本の魅力を発信したいと考えています。



### 2. アクリマタシオン公園とは

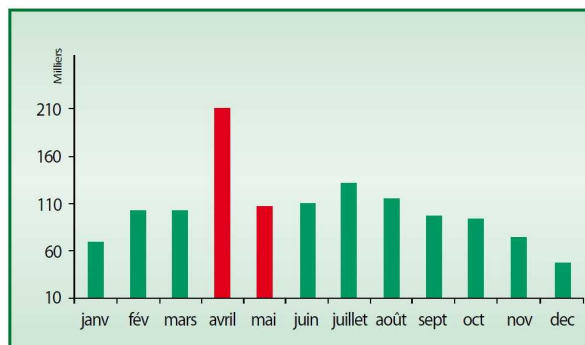
アクリマタシオン公園は、17haの敷地の中に、動物園、遊園地、レストラン、ピクニック広場を有するパリ市民憩いの公園です。本公園では、2005年以来世界中から招待国を一つ選定し、その国を大々的にPRするイベントを行っています。

公園は、年間を通じて子供連れの家族や、学校における課外活動の一環での団体客が多く訪れますが、イベント開催予定期間の4月7日～5月8日は、復活祭の春休みにあたり、一年中で最も賑わう季節となっています。



<sup>1</sup> 在仏日本国大使館、パリ日本文化会館(国際交流基金)、在仏日本人会、JNTOパリ事務所、JETROパリセンター、クレアパリ事務所、その他在仏日本関連機関

また、フランスだけではなく、ヨーロッパ全域からも多くの観光客が訪れる公園であり、イベント開催期間は、例年約30万人の方が訪れており、日本のPRを行う絶好の機会となります。



年間来客数 (単位: 千人)



公園全域図

### 3. イベントにおける催事

本イベントでは、大きく分けて4つの分野で催事を行うことになっています。

#### ◆舞台公演

会場に設営された屋外ステージまたは常設劇場舞台において、沖縄県の三線コンサートや日本舞踊、和太鼓やアニメソングなど、様々な舞台が催されます。

また、常設劇場においては、熊本県喜多流能楽師狩野氏による「ジャンヌ・ダルク600年祭」新作能の披露などが行われる予定です。



公園内常設劇場 (300人収容)

#### ◆アトラクション

公園内の遊歩道や芝生などのオープンスペースを利用し、鹿児島県おはら祭り行列や東京ブラススタイルによるパレードなど元気なアトラクションが行われる予定です。

#### ◆ワークショップ・体験コーナー

公園内にあるアトリエ館を利用し、子供たちを中心とした来場者を対象にした様々な体験コーナーを設置します。

和菓子作りや、書道、生け花体験など、日本の伝統的な文化や遊びを体験していただく予定です。

#### ◆ブース展示

日本の地方の観光PRや物産の展示・紹介・販売等を行うブースが53箇所設置されます。

自治体においては、11自治体<sup>2</sup>(岩手県、愛知県、岐阜県、石川県、兵庫県、福岡県、沖縄県、京都市、大阪市、熊本市、岐阜県高山市)が出展を予定しており、各ブースにおいて様々な地域紹介が行われる予定です。

ブースの出展概要(予定)については、次頁以降に掲載します。

本イベントの実施状況につきましては、今後発信されるメールマガジンにて報告させていただきますのでご期待ください。

(林所長補佐 岐阜県高山市派遣)

---

<sup>2</sup> クレアパリ事務所が参加調整している自治体